

川の「楽しさ」と「こわさ」を知り、

水難事故をなくそう！

～四万十川で「親子水難事故防止教室」をおこないます～

川は自然を学び、野外活動を行う場として優れた場所ですが、近年、川での水難事故が発生しています。

水難事故を防止するためには、学校教育や社会教育等の中で、子供たちに川の「楽しさ」と「こわさ」を知っていただく必要があります。

「親子水難事故防止教室」は、小学生に川で遊ぶ楽しさを体験してもらいながら、川の特性や危険を察知する能力、感覚を身につけてもらいます。

また、保護者には、水難事故に直面した時の救助、救出方法等を学んでもらいます。

【親子水難事故防止教室】

日時：平成28年7月24日（日） 午前10時00分～

場所：四万十市中村百笑町小畑地先

（四万十川左岸 赤鉄橋より約500m上流）

平成28年7月20日

（問い合わせ先）

■主催：渡川水系（四万十川）水難事故等防止連絡会
（国土交通省中村河川国道事務所・高知県幡多土木事務所・
四万十市・四万十消防署・中村警察署）

■事務局：国土交通省 中村河川国道事務所 河川管理課
課長 宮崎 泰典
TEL 0880-34-7309

H28 「親子水難事故防止教室」の開催（概要）

■目的

- 1) 『小学生』には、川の“楽しさ”と“こわさ”を知ってもらい、万一水難事故にあった時には、どうしたらよいかを学ぶ“教室”です。
- 2) 『大人』には、水難事故にあった場合の救助、救命方法を身につけてもらうことを目的とした“教室”です。

■日時：平成28年7月24日（日）10時00分～13時00分

■場所：中村百笑町小畑地先

■内容

1) 身を守る教室（小学3～6年生の部）

- ・シュノーケリング
- ・安全な流され方
- ・飛び込み台
- ・宝さがし
- ・着衣水泳

2) 救出、救命の教室（大人の部）

- ・スローバックによる救助
- ・発射銃、ロープによる救助
- ・AEDによる救命
- ・人工呼吸による救命

☆その他

- ・カヌー、ゴムボート体験

■参加者：小学3～6年生 20人程度（保護者同伴）

■主催：渡川(四万十川)水系水難事故等防止連絡会
(国土交通省中村河川国道事務所、高知県幡多土木事務所、四万十市、四万十消防署、中村警察署)



救命教室



スローバック-教室



シュノーケリング教室